

# 「事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな」

安全就業全国統一スローガンが決定しました。(H29年から31年度)

## 平成29年度県連合会 「安全・適正就業対策推進の重点目標」

《目標》 “危険ゼロ”

1. 安全ミーティングの完全実施
2. 安全装備使用の徹底
3. 健康診断受診及び健康体操の奨励
4. 交通事故防止



## 平成29年度 下伊那西部シルバー人材センター事故発生状況

当センターの平成29年度の事故は損害賠償事故が1件です。引き続き安全就業に努めていただきたいと思います。

発生日	事故の型	場所	就業内容	事故の状況	傷害・損害の程度
H29.7.20	損害	阿智村	剪定作業	庭木の剪定中、三脚が石灯籠に当たり灯籠の笠が落下し割ってしまった。	修理費 16,200円

なお、県内シルバーでは10月末現在、前年同期10件増の148件となっており、各シルバー人材センター理事長あて県連合会長、同安全・適正就業対策推進委員長から下記のとおり緊急通達がきています。会員の皆様におきましては、若い頃と違い年々、体力や判断能力・身体能力が落ちていきますので、これ位なら、今まで大丈夫だったのでなく、今までたまたま事故にならなかったということで、今一度初心に帰り安全な自己管理と確実な安全就業に努めましょう。

### 就業中における事故発生の防止について緊急通達（要旨）

“安全は全てに優先する”を合言葉に安全就業に取り組んでいるところであるが、本年10月末までに発生した事故が148件となっており前年度同期10件の増加。特に損害賠償事故は平成20年度以降78件と過去最大となっている。作業種別では「除草・草刈り」46件、「植木剪定等」13件、「自動車運転等」6件。「除草・草刈り」での飛び石事故が過去最高の45件発生している。これから冬季に入り、雪による路面凍結で滑って転倒受傷するケースが多くなる。また加齢による身体機能の低下によりつまづき転倒が起こる。各センターにおいては、安全就業推進委員会等で安全意識の高揚を一層図りたい。29年度「安全・適正就業対策推進の重点目標」は「危険ゼロ」と定め（上記参照）具体的取り組みを行っている。今一度会員の皆様に安全就業について周知徹底をお願いしたい。

### 新入会員の紹介

片桐 保人 根羽村 九月  
 何原 勇雄 阿智村浪合 十月  
 原 和樹 阿智村清内路 十月  
 よろしくお祈りします。

### おくやみ

謹んでご冥福をお祈り申し上げます  
 山田 欽子さん(阿智村 十二月)

### 配分金の確定申告について

会員の皆さんには、昨年一年間の配分金の「配分金支払証明書」を送付します。見積等をお願いしシルバーからお支払いした分も含めてあります。確定申告の資料にご活用ください。

また、派遣会員の方には「源泉徴収票」をお送りします。所得税を徴収してありますので、確定申告をして下さい。よろしくお祈りします。

### 編集後記

昨年は、日産自動車・スバルの無資格検査問題、神戸製鋼・三菱マ・東レのデータ改ざんなど長年にわたる不正が発覚した。世界からも、我々消費者も日本の製品は品質も高く安心と信じていたのに…。不正という認識が無かったり、内部で把握していた事例もあるようだが、日本ブランドを傷つけないように願うものである。

ともあれ、本年が会員の皆様にとって、良い年になることを願っています。



明けまして  
おめでとございませす

阿智村清内路 姿見不動滝  
落差20m、幅6.3mの滝。滝の壁面に「不動尊」が現れると言われます。

# 下伊那西部シルバー便り

H30. 1. 10  
No.20

発行  
(公社)下伊那西部  
シルバー人材センター  
印刷  
杉本印刷株式会社

超高齢者社会の中、年金支給年齢の繰り下げと連動して雇用延長が図られて、六十歳台でシルバーに入会する方が全国的に減少しています。高度成長期を支えてきた、いわゆる団塊の世代の方々が六十五歳の高齢者の仲間入りしたのは数年前でしたが、これらの方が七十歳になってきた今、シルバーの会員となる方を増やしていくことが喫緊の課題となっています。

多くの方々が企業に雇用されていたことから、従来主体となっていた屋外作業には馴染めない方も多いと思われます。雇用形態は色々あるものの雇用状況がひっ迫して求人倍率も高い数値を示しています。子育て・介護など高齢者が支えて、現役世代の方がしっかりと働けるよう国としても支援を強化しています。

従来の請負中心からこうした分野などで働ける体制として、派遣・職業紹介がシルバーでは届け出でできることとなり、当センターでも一昨年から取り入れていますがまだまだ

## シルバーの仲間を 増やしましょう

実績は小さい状況です。新規加入者の割合は現会員の方々の口コミによるものが一番多いことから、「一会員一加入」の取り組みを強化していきます。

国の財政危機から社会保険料や税金の控除額増による実質年金額の減少のもとでの生活の一助に、健康年齢の増進のためにも多くの高齢者がシルバーに加わって活躍していただくことを切に望んでいます。

安全就業については常々お願いしているところですが、今年度は損害事故一件のみと大幅に改善されました。一人ひとりが自分のこととして取り組んでいただいていることに感謝いたします。冬場は雪や冷えからの事故も見込まれますので、一層の注意のうえに就業していただくようお願いいたします。



# 年頭のごあいさつ

理事長 原 英行



**年頭ごあいさつ**  
 飯田公共職業安定所長 湯澤 高康

新年明けまして  
 おめでとうございませう。

皆様方には日頃からハローワーク飯田の業務運営につきまして、ご理解とご協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、最近の雇用情勢ですが、ハローワーク飯田管内は有効求人倍率が前年同期を連続して上回り大変堅調に推移しています。公表した直近の求人倍率は十月が一・六九で二十年以上前のバブル景気時に迫る勢いです。このため、企業では人を採用したくても集まらず人手不足の状態となっております。

最近シルバー人材センターの役員の方から、近年会員登録が伸び悩んでおり、確保が課題になっているとお聞きすることがありました。年金支給の繰り下げに対応するため、企業における定年退職者の雇用延長や再雇用制度が定着してきたことにより、六十歳代前半の登録減少が背景にあるものと思われます。

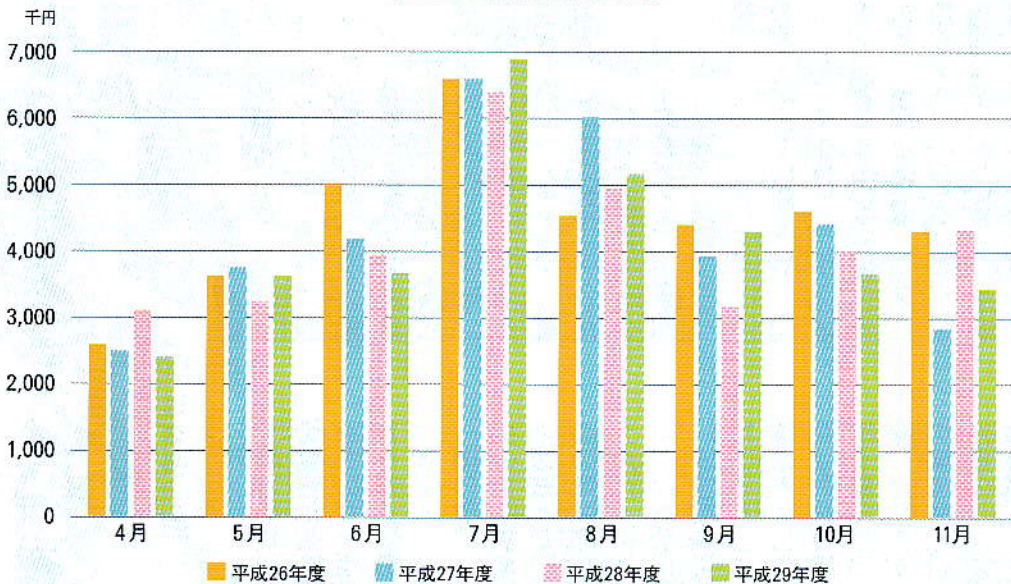
一方で企業等からは仕事の依頼は多いが対応しきれないとの話もありました。企業ではシルバー人材セン

ターを重要な戦力として期待しています。私どもの身近なところでも駐車場管理をシルバー人材センターにお願いしており、なくてはならない存在となっております。

今後とも人手不足が続くと予想される中、シルバー人材センターへの期待度は更に大きくなると考えられます。また、国の働き方改革の中でも生涯現役社会の実現が大きくとりあげられています。自分に合った働き方で元気に働くことが自分自身や家族にとっても有益ですし、大きな社会貢献がされると言えます。皆様方のご活躍を期待するところであります。末筆ながら、下伊那西部シルバー人材センター様並びに会員皆様様の益々のご発展を祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。



契約金額の推移



	単位：千円									前年比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	
H26年度	2,628	3,687	5,035	6,608	4,595	4,420	4,612	4,302	35,887	—
H27年度	2,517	3,739	4,287	6,639	6,081	3,928	4,434	2,830	34,455	96.0%
H28年度	3,105	3,228	3,945	6,465	4,982	3,201	4,031	4,368	33,325	96.7%
H29年度	2,460	3,611	3,683	6,863	5,231	4,317	3,666	3,486	33,317	100.0%

※H27年度からは、派遣契約額を含む。

十一月末現在の会員数は百七十七人です。当年度の入会者は八人退会者が十人です。  
 十一月までの事業実績については、派遣事業を合わせ就業延日数は七、三三七件で前年度対比一〇五・二%と伸びていますが、契約額は三、三三二万円の前年度対比一〇〇・〇%です。請負事業と派遣事業とも、契約額は昨年度とほぼ同額となっております。

成年  
会員の広場  
年男・年女



石原 久枝  
(根羽村)

賀正

シルバーに入り約二十年になりました。たくさんさんの笑顔に会い、楽しく明るい仲間で大勢会い、力を合わせてくれた友達もできました。

良いことばかり七回目の年女を迎えられました。

楽しかった旅行、やさしい人たちに助けられた今日です。今日を大切に、今をすがすがしく生きていきたいものです。

心に太陽を唇に歌を！  
本年もよろしくお願ひ致します。



石原 明子  
(根羽村)

六回目の年女

年女と呼ばれて何回目？、「一、二、三、四」片手の指だけでは足らなくて、もう片方の手からそっと一本指を足す。

なんと六回目！ということとは十二×六＝七十二つまり七十二歳ということになる。七十二年、まるで浪花節の様なドラマの中で、悲しくも楽しくも苦しくも切なくも...いつも主役...演じ続ける事に疲れ生きる事を放り出した時無言のうちに無かった。...今七十二年を振り返った時、身近にやさしい娘が居て、同じ様に優しい二人の孫が居て、私は何て幸せなんだろうと大きな声で叫びたい！次の年女と言われる時までこの世に居たら、そのときはきつと幸せをありがとうとそっと呟いていたいと願っています。



田中八重子  
(阿智村伍和)

あけまして おめでとございませう。

「田中さん、お願いします。」  
「えー」 渡されたのが、昨年のシルバー便りと、原稿用紙。目を通すと上手にまとめられています。こんなこと無理無理と思いつながらペンを執っていました。

私はアルテンハイムで洗濯の仕事



安藤 治良  
(根羽村)

をさせてもらっています。仕事第一目、驚きました。アルテンの職員さん全員の方が、行き会ったたびに「おつかい様」「御苦労様」と言ってお下さり、緊張した心も吹っ飛び、気持ちよく働かせていただくことが出来ています。そして、利用者さんも、ぬり絵だったり、編み物、算数の計算、お隣どうし仲良く話しをしていたり、ご苦労されて生きぬいた方々とは思えない、そこには穏やかに過ごしている姿があり、いつも元気をいただいております。シルバーの仕事もさせていただきます。良かったと思えます。ありがとうございます。

会社を辞めた頃は、趣味程度の野菜や椎茸でも作りながら、温泉に行ったり、釣りなどをしていたのんびり暮らす予定でしたが、先輩にシルバー人材センターへの入会を勧められ四年ほど前に入会させていただいてからは、予定が大きく変わってしまいました。入会して最初の頃はなれないこともあり戸惑い気味でしたが、二驚いたことは会員の皆さんの若いこと、皆さん実年齢よりは十歳位若いのではないかなと思うほど体力もありファイトもあり

お仕事の依頼を  
お待ちしております

シルバー人材センターは公益法人で、家庭や企業、公共団体から高齢者にふさわしい仕事を引き受けて会員に提供しています。

- 長年培った経験豊富な会員が多数在籍しています。草刈り、草取り、農作業、庭木の剪定などの屋外作業、福祉
- 施設の洗濯業務、
- 高齢者等の病院への通院支援、公共施設・旅館等の清掃など、
- 高齢者にふさわしいどんな小さなお仕事でもご依頼いただければお伺いいたします。



ご用命をお待ちしています。  
(公)阿智四二二三四 根羽四九二二〇八

ボランティア活動の  
実施について

シルバー人材センター普及啓発月間の十月を中心に社会貢献事業として各地区でボランティア活動を行いました。今年度は六月に根羽保育所です。保育所周辺の草刈り・草取り、十月の普及啓発月間には、阿智のあふち保育園ほか五保育園で園内外の窓拭き、園周辺や畑の草取り、庭木の手入れなどを行いました。平谷村保育所は予定していた日と予備日が雨降りになってしまい今回は実施できませんでした。

当センターでは、毎年十月のシルバー人材センター普及啓発月間でボランティア事業を実施していますので、多くの会員の皆様の参加をお願いします。

日付	場所	内容	参加人数
6月24日	根羽保育所	草刈り、草取り	23名
10月23日	伍和保育園	窓拭きと庭園の清掃	9名
10月24日	あふち保育園	窓拭きと蜘蛛の巣払い	9名
10月24日	智里東保育園	窓拭きと蜘蛛の巣払い	6名
10月26日	浪合保育園	草刈りと砂場の整備	4名
10月26日	清内路保育園	窓拭きとイチゴ旗の手入れ	6名



あふち保育園窓拭き作業



伍和保育園参加の皆さん



根羽保育所草取り作業



清内路保育園窓拭き作業



浪合保育園草刈り作業



伍和保育所園児の皆さんからお礼

お世話に  
なっています

発注者のご紹介

社会福祉法人  
阿智村社会福祉協議会  
特別養護老人ホーム  
『阿智荘』



唇神温泉の高台に昭和六十三年四月、特別養護老人ホーム伝染病組合の五番目の施設として運営が始まり、今年でちょうど三十年を迎える節目となりました。(社協法人化と同年) 開所当初は定員五十名でスタートし、平成十二年介護保険制度が始まり利用者主体のサービス提供となりました。平成十七年には阿智村社会福祉協議会へ運営が移管され公営から民営へと変わり二度の大きな変換期を越えてきました。平成二十四年には八十床へ増床、ショートも十二床へ増床し、村内の

多くの皆さんに利用して頂ける施設としての役割を担っています。職員数も五十名を超え、大所帯となりましたが理念である、ゆっくり、湯ったり、のんびり笑顔で、を合言葉に利用者さんに寄り添い、自立した日常生活が送れるような支援に努めています。シルバー人材センターには平成二十八年四月より管理宿直業務をお願いし、夜間帯の施設内外確認、施設等で大変お世話になっております。入所施設ですので一年三六五日、休日がない中、数名の会員さんが交代で対応してくださり、阿智荘の見えない部分を支えていただき、シルバーの皆さんには感謝しております。また、今年度から食事介助、庭木剪定もお願いし、困った時には頼りになる存在となっております。今後ともよろしくお願ひ致します。



# 視察研修旅行

嘉寺耕作

昨年十月三十一日、十一月一日に一泊二日で会員の研修親睦旅行を行いました。今回の研修先は南越前町シルバー人材センターで二十七名参加がありました。和風レストラン瀧雅でリッチな昼食、その後研修先の南越前町シルバー人材センター行きました。両SCの代表者の挨拶の後、井上常務理事さんから活動状況や特徴等の説明を頂き、その後質疑応答・意見交換が行われ、女性が男性より多い全国でも珍しいSCとのこと、女性の仕事などについて活発な意見交換ができました。



研修終了後は曹洞宗の大本山として知られる永平寺の見学、境内はちょうど紅葉がきれいでした。宿泊は柴山瀧のほとり片山津温泉かのや光楽園、宴会では名物のカニなど海の幸と会員の田中千恵子さんの踊りなどで盛り上がった親睦会になりました。

二日目は、安宅

の関にある住吉神社では、巫女さんの勸進帳の名場面など丁寧な説明付きで見学。金沢兼六園では紅葉も見ごろ、冬風物詩松の「雪吊り」の作業を行って

いました。最後は近江町市場でお土産を買い、帰路に着きました。

当研修親睦旅行は楽しい旅行です。来年度も多くの参加をお願いします。



# マレットゴルフ大会

八月三十一日、阿智村わい・w.p.公園で参加者十五の参加を得てスポーツ交流会が開催されました。

今回は天気にも恵まれ、同公園でマレットゴルフを行いました。本所管内から十一名根羽支所管内四名の参加でした。大会は二十七ホールストローク・プレー、三人一組でプレーを通じた会員相互の交流と親睦が図られました。競技は各地域で活躍されている会員の参加で、レベルの高い熱戦が繰り広げられ第一位はネット八七の伍和の田中啓子さんで

した。今回は参加者が多くありませんでしたが、来年は多くの参加を期待したいと思います。

成績は

- 一位 田中 啓子さん (伍和) スコア 八七
- 二位 田中八重子さん (伍和) スコア 八九
- 三位 原 英行さん (中関) スコア 九二



# あなたもシルバーの会員になりませんか

農作業、庭木の剪定作業、高齢者等の病院への送迎、昼神温泉での仕事などのできる人を募集しています。

六十歳以上で、長年培った経験・技能や会員どうしの親睦を通じて生きがいのある健康な生活を送りたい方等、センターに会員登録し一緒にやりましょう。

ご希望の方は、阿智本所または根羽事務所までお問い合わせください。  
(☎阿智四三二二四四・根羽四九二二〇八)

# 安全・適正就業大会

十月十九日塩尻総合文化センターにおいて、安全・適正就業推進大会が開催されました。当センターからは安全適正就業委員会を中心に四名が参加しました。

最初に安全適正就業標語の表彰が行われ、安曇野SC広田さんの「事故のもと 慣れと過信と思い込み」が最優秀賞に、以下優秀賞、佳作三点が表彰されました。



続いて、上田地域シルバー人材センター専務理事から「飛石事故ゼロへの取組み」の講演。草刈り作業の安全対策に向けて、安全作業への意識付け、安全就業基準の見直し、KYTへの取組み、防護ネット・コーン等の貸出用具の充実と幹旋、石が飛びにくいチップソーの研究・試験などの取組みの発表がありました。



最後に連合会の安全適正就業パトロール指導員による「安全就業について」の研修が行われました。